

2017年4月

新宿高島屋美術画廊 10周年記念
「新宿高島屋 ARTWALK」

- 会期：2017年4月12日（水）→ 4月25日（火）
- 場所：新宿高島屋 館内各所（会期が異なる展示もございます）
- 開場時間：連日午前10時～午後8時まで（金・土は午後8時30分まで）

このたび2017年4月19日で新宿高島屋美術画廊が開廊より10周年を迎えます。これを記念し、10階の美術画廊ではこれまでお世話になった、または今後、展示を予定している方々、総勢50名のアーティストによるグループ展「新宿高島屋美術画廊10周年記念～そして広がる～」を企画、また同じ期間中、画廊を飛び出し新宿高島屋館内の十数カ所でアート作品を展示、LIVE PAINTING（公開制作）が行われるなど、大々的なイベントも企画いたしました。

『新宿高島屋 ARTWALK』と総称し、4月12日（水）から25日（火）の2週間は、新宿高島屋自体を美術館のように見立て、館内で“アート巡り”を楽しめる空間として、気鋭の若手アーティスト達の作品で彩ります。



※メインビジュアル/イラストレーター・花井祐介氏による

※こちらの画像を使用の際は必ずクレジットを入れてください→©YUSUKE HANAI

新宿高島屋アートウオーク 01

「澁谷忠臣×SUBARU」

- 会期：2017年4月15日（土）・16日（日）
- 場所：1階JR口特設会場 ※各日午前11時から

5月24日（水）に発売する新型SUV「SUBARU XV」のプロモーション企画。都会の人にアウトドアスポーツなどアクティブなスタイルを提案する新車のイメージを、サーフボードをキャンバスに、NIKEやGIVENCHYなど様々な企業とコラボレーションアートを展開している澁谷忠臣がDJの音に合わせてライブペインティング。

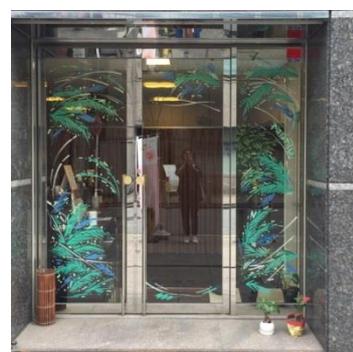


新宿高島屋アートウオーク 02

「kanegoon×エントランス」

- 場所：1階JR口エントランス

様々なミュージシャンへ作画提供している kanegoon が、1階エントランスのガラス面にペイント。植物を主体に華やかにガラス面をアレンジする。



※過去制作したペイント例

新宿高島屋アートウオーク 03

「大畑伸太郎×新宿高島屋ショーウィンドー」

- 場所：2階JR口ショーウィンドー

まるで物語から登場人物が飛び出てきたような、独特な世界観を平面と立体で表現。国内のみならず海外での出品も多く、注目を集める若手作家・大畑伸太郎の大作を特別展示。



※展示作品画像（平面サイズ130×260cm）
courtesy of the artist and Yukari Art

新宿高島屋アートウオーク 04

「山田耕太郎×2階ウエルカムゾーン」

- 場所：2階ウエルカムゾーン

同会期に10階美術画廊でも出展している彫刻家・山田耕太郎による展示インスタレーション。金属や陶など様々な素材を組み合わせ作品を制作、若手でも注目の彫刻家。

出展作品はゴミとして捨てられるものたちを型取りし、ブロンズにした作品。

「モノの価値を再考する」というコンセプトのもと作成された。



※出展作品（ブロンズ）

新宿高島屋アートウオーク 05

武蔵野美術大学×新宿高島屋美術画廊「MUSAVIVA」

■場所：4階各所＝婦人服 スタイル&エディット、ジュン アシダ 前 ほか数カ所

【出展作家】

北嶋 勇佑 田中 彰 日比谷 泰一郎
福岡 しの野 藤田 有紀 宮本 万智

4階を武蔵野美術大学とコラボレーション。武蔵野美術大学の日本画学科および、油絵学科版画専攻を卒業後、ジャンルにとらわれずに自由な発想と表現で活動している6名のアーティストたちが、新宿高島屋4階のフロア各所に様々な作品を展開し、華やかで楽しい空間へと彩ります。



北嶋 勇佑



福岡 しの野



田中 彰



日比谷 泰一郎



藤田 有紀



宮本 万智

新宿高島屋アートウオーク 06

「赤摩千穂×紳士靴売場」

■場所：6階 紳士靴売場前

多摩美術大学美術学部デザイン科染織デザイン専攻を卒業後、靴職人の元で靴づくりを学ぶ。木型より靴を成形し、糸を染め上げ、機を織る。すべての工程を作家自らの手により生み出されたテキスタイルは、虫や魚、花やケーキなどさまざまなカタチに姿を変え見るものを魅了します。現代の様々な事象を靴に反映させ、見たこともない姿に生まれ変わらせた作品は、我々に何を問いかけてくるのでしょうか。



※出展作品

新宿高島屋アートウオーク 07

「そで山かほ子×CS ケーススタディ」

■場所：7階 紳士服 〈CS ケーススタディ〉 ウィンドー

チョコレートが溶けたみたいにあクリル絵の具をたっぷり塗った作品や、独特のタッチで描く線画などで、雑誌・書籍などのイラストレーションを中心に活躍中。近年、プライムウッドのカットワークのプロダクトも手がけ、今展にて展開予定。



新宿高島屋アートウオーク 08

たかはしじゅんいち 「NIPPON-JIN PROJECT」

■場所：8階 ウェルビーフィールド 〈ウェルビーパーク〉

東京、ニューヨークなど国内外問わずグローバルに活躍するフォトグラファー。近年、中田英寿氏の「REVALUE NIPPON PROJECT」のカメラマンやアスリートの撮影、伝統工芸や能面など、人と日本をテーマに撮影に取り組んでいる。また、自身のライフワークとしての『NIPPON-JIN PROJECT』では市井の日本人を撮り続け、この3月で1,000人を達成した。



新宿高島屋アートウオーク 09

「富田菜摘×Columbia」

■会期：2017年4月19日（水）～

■場所：9階 中央エスカレーター前

身近な廃材を用いて動物などの作品を制作。役割を終えた廃材が組み合わさり、新しく生まれ変わった動物たちは、愛らしい表情で観るものを魅了する。

Columbiaの展開するVP案をもとに両者がコラボレーション。

アウトドアウェアブランドのColumbiaの商品と共に独特な世界観を作り出します。



新宿高島屋アートウオーク 10

「柏原晋平×スケートボード」

■会期：2017年4月12日（水）→18日（火）

■場所：10階 中央エスカレーター前

スケートボードを9点つなげ一つの絵をして作品を制作。

※9点全体で一つの作品にもなり、単独でも作品となりうる図柄。

本能寺龍雲院に襖絵を奉納、中村獅堂や早乙女太一の舞台美術や様々なミュージシャンとのライブペイントなど、活動は多岐にわたる。



新宿高島屋アートウオーク 11

「十花のしつらえ」 Installation of 10 flowers

■会期：2017年4月13日（木）～

■場所：11階 呉服サロン内 茶室「桐庵」

【出展依頼作家】＝白白庵ディレクター・石橋圭吾氏セレクトによる。

白石 雪妃（書）	かのうたかお（陶芸）
津田 友子（陶芸）	新見 麻紗子（陶芸）
田村 一（陶芸）	小孫 哲太郎（陶芸）
吉田 延泰（ガラス）	角居 康宏（金工）
薦田 梓（日本画）	寺田 鉄平（陶芸）



※白石雪妃作品

新宿高島屋アートウオーク 12

「福井江太郎×千總」

■場所：2階 ウェルカムゾーン&11階 呉服サロン

新しい日本画の担い手として注目を集める画家・福井江太郎氏と、460年もの歴史の中で洗練された意匠美と高度な染織技術の粋を集めた「千總」のきものがコラボレーション。直筆ならではの優美さ、迫力の手描き友禅をぜひ、お楽しみください。

